

# 平成28年度 基本評価調書

施策名	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	所管部局	経済部	作成責任者	経済部長 阿部 啓二	施策コード	05	10
		照会先	産業振興課産業企画グループ(26-809)	関係課	経済部産業振興局産業振興課			

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

### 1 目標等の設定

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標		
		2	経済・産業	(2)本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	製造業の付加価値生産性	
	北海道創生総合戦略	A1314 A3411 A3412 A3421 A3422 A3423 A3842 A3913	北海道強靱化計画	-	新・北海道ビジョン	C00901 C01303 C02201 C02202 C02203 C02207 C05803 C07202	
	特定分野別計画等						
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>本道の経済構造は公的需要に依存し、その割合は3割を超え、全国と比較して高くなっており、道内総生産の産業別構成は、豊富な農林水産資源や観光資源を活かし、1次産業や3次産業の割合が高い一方、2次産業では低くなっている。</li> <li>製造業における業種類型別の出荷額の構成比では加工組立型の割合が全国に比べ低い状況にあるほか、産業競争力の面でも、付加価値生産性が全国平均を大きく下回っている。</li> </ul>			施策目標	<p>企業間の取引の拡大や、産業間・地域との多様で重層的な連携の強化による新製品・新技術の開発を促進し、域内需要の獲得や新たな需要の掘り起こしを推進することにより、高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興を図る。</p>		
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>(道)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北のものづくりネットワークの構築に向けた業界間の連携や全道の支援機関等の連携を推進する環境づくり</li> <li>道内ものづくり企業の取引拡大に向けたマッチング機会の創出</li> <li>条例に基づく指定事業者を通じ、中小企業者が取り組むマーケティングや製品開発などを支援(産業支援機関)</li> <li>全道的な支援機関や各地域の産業支援機関の連携による企業の技術課題解決に向けた支援</li> <li>道内ものづくり企業の取引拡大に向けたマッチング支援</li> </ul>			<p>(民間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各業界団体の連携による付加価値の高い製品開発の促進、開発プロジェクトを推進</li> <li>各業界団体等の道内ものづくり企業の取引拡大に向けたマッチング</li> </ul>		施策の予算額	
						H27	35,063
						H28	40,577
H29	-						
今年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車・食関連機械分野への参入促進の推進</li> <li>地域産業支援機関による技術力の底上げ、技術系人材の育成</li> <li>「参入支援チーム」による個別集中支援</li> <li>技術の高度化研修や道外の発注ニーズの把握のための販路開拓員の配置</li> <li>自動車関連分野の販路拡大</li> <li>東北各県と連携による大手サプライヤー等における参入交流会や中京圏における展示商談会の開催</li> <li>食関連機械分野の販路拡大</li> <li>道内外の食関連産業とものづくり産業とのマッチング</li> <li>道外展示会における道内企業の技術力等のアピール</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>業界間連携による製品開発のモデルづくり</li> <li>共同開発の促進に向けた環境づくり(プラットフォームの設置)</li> <li>生産現場の課題等を踏まえた機械等の共同開発の検討</li> <li>ものづくり現場への女性の進出の促進</li> <li>ものづくり企業見学会、出前授業の実施</li> <li>活躍している女性の姿のPR</li> <li>条例に基づく支援等によるマーケティング、製品開発、人材育成の推進</li> <li>中小企業競争力強化促進事業によるマーケティングや製品開発などへの助成</li> </ul>			

# Do & Check 施策評価

## 1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
実 績 と 成 果 等		総合戦略	強靱化	ビジョン
自動車・食関連機械分野への参入促進の推進 ・受注拡大や新分野への参入を支援するエキスパートの配置(H27年11名、H28年7名予定) ・先端技術の習得や技術の高度化に係る研修会の開催(H27:6回、H28:6回予定) ・中京圏・東北地域の企業の発注ニーズを把握するための販路開拓員配置(H27年2名、H28年3名予定)		A3411 A3412 A3422 A3423 A3842		C00901 C01303 C02201 C02202 C02203 C02207 C05803
自動車関連分野の販路拡大 ・大手サプライヤー等における逆見本市・参入交流会の開催(H27年3回、H28年2回予定)、中京圏における展示商談会の開催(H27年1回、H28年1回予定)		A3412 A3423		C00901 C02207
食関連機械分野の販路拡大 ・食品生産現場視察等の道内機械メーカーと食品メーカーのマッチング(H27:2回、H28:2回予定) ・道外食関連機械展示会における北海道ブースの出展(H27:1回、H28:1回予定)		A3411 A3412		C01303 C02202 C05803
業界間連携による製品開発のモデルづくり ・業界間連携による製品開発モデルプロジェクトのテーマを検討(H28:5件予定)		A3411 A3412 A3423 A3842		C00901 C01303 C02201 C02202 C02203 C02207
ものづくり現場への女性の進出の促進 ・ものづくり企業見学会(H27年:8回、H28年:2回予定)、出前授業の実施(H27年:3回、H28年:2回予定) ・ものづくり現場で活躍する女性を紹介する冊子の作成・配布(H27年)		A1314 A3913		C07202
条例に基づく支援等によるマーケティング、製品開発、人材育成の推進 ・中小企業競争力強化促進事業によるマーケティングや製品開発などへの助成(採択件数 H27年:15件、H28年:15件予定)		A3421 A3842		C00901 C01303 C02202 C02203 C05803

## (2) その他の取組の成果等

国等提案・要望状況	・ものづくり産業の競争力強化に向け、戦略的基盤技術高度化支援の拡大や、女性・若者のものづくりに対する意識の醸成等を図る施策の創設について、経済産業省に対し、働きかけを行った。(H27年7月)	施策に関する道民ニーズ	・産業振興条例に基づく中小企業競争力強化促進事業において、マーケティングや製品開発等の支援を行っているところ、申請件数は、予定件数の3倍となっており、施策に対する道内中小企業のニーズが認められる。 ・北のものづくりネットワークに関しては、各地域の支援機関にヒアリングを行い(H27年8月～10月、H28年5月)、道内ものづくり産業の支援に関する連携の必要性や連携体制のあり方に係る意見を受け、ネットワーク構築の検討を進めた。
-----------	---	-------------	---

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
-	一次産業とものづくり産業の連携を強化し、一次産業の生産や流通過程等における課題解決型の機械開発を促進する。	-	農政部生産振興局技術普及課	・生産現場のニーズ調査等の情報を共有して、連携を図りながら、一次産業とものづくり産業の連携にかかる取組を推進している。
-	航空宇宙関連の研究や実験の拠点形成に向け、科学技術振興に関する各種取組を一体的に推進する。また、ものづくり産業における良質で安定的な雇用創出に向け、本道企業の自動車・食関連機械産業への参入促進やものづくり企業の参入促進を図る。	N0513	経済部 科学技術振興室	・航空宇宙関連参入可能性調査の際、機運醸成のPRを行うとともに、調査情報を共有し、セミナー等各種取組を一体的に推進している。 ・平成28年6月、道総研、中小企業総合支援センター、ノーステック財団、地域の産業支援機関及びものづくり関連の業界団体が構成する「北のものづくりネットワーク」を立ち上げ、ものづくり企業をワンストップで支援する体制を整備した。

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

3 成果指標の設定	3 - 2 成果指標の達成度合
-----------	-----------------

主	主要指標名(単位)	目標の基準	今年度の目標	最終目標	達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか
製造業の付加価値生産性(万円)(歴年)	基準年度	h26	年度	h28	最終年度	h37	達成度合の分析 ほか 最新の実績はH26年の統計数値・H26年の数値が基準値であるため、達成度合の評価は不可
	基準値	870	目標値	1034.0	最終目標値	1280.0	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		
	新しい総合計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		
[指標の説明] 製造業の従事者一人当たりの付加価値額(生産額から原材料等使用料等や減価償却費などを控除した額)							
達成度合	-	評価年度	-				
年度	H27	H28	進捗率				
目標値	-	1034.0	1280.0				
実績値	-	-	870.0				
達成率	-	-	68.0%				

関	主要指標名(単位)	目標の基準	今年度の目標	最終目標	達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか
加工組立型工業の製造品出荷額等(億円)	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H31	達成度合の分析 ほか 最新の実績はH26年の統計数値・ほとんどの業種分類において、H26年の製造品出荷額等は前年と比較して、増加しているが、情報通信機械器具において、大幅に減少した。
	基準値	7829	目標値	8614.0	最終目標値	9400.0	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		
	北海道創生総合戦略		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		
[指標の説明] 加工組立型工業とは、はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具及び輸送用機械器具製造業							
達成度合	D	評価年度	H26				
年度	H26	H27	進捗率				
目標値	8353.0	8614.0	9400.0				
実績値	7418.0	-	7418.0				
達成率	-78.4%	-	78.9%				

関連指標名(単位)	目標の基準	今年度の目標	最終目標	達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか
	基準年度		年度		最終年度	
	基準値		目標値		最終目標値	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式	
[指標の説明]						
達成度合		評価年度				
年度	H27	H28	進捗率			
目標値						
実績値						
達成率						

関連指標名(単位)	目標の基準	今年度の目標	最終目標	達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか
	基準年度		年度		最終年度	
	基準値		目標値		最終目標値	
	根拠計画		達成率の算式		達成率の算式	
[指標の説明]						
達成度合		評価年度				
年度	H27	H28	進捗率			
目標値						
実績値						
達成率						

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A 100以上	B 90以上100未満	C 80以上90未満	D 80未満	- 算定不可	結果
	主要指標					1	
	関連指標				1		課題あり

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

H28 整理番号	業務目標の設定(P)													事務事業評価(C)													
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	事業費 (千円)	平成28年度 執行体制(人工)				フルコスト	総合 戦略	強 靱 化	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	重 点 事 業	地 域 重 点	一次政策評価											
						重点点検事項										H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性			
						本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費																総 額	道 内	道 外
05073599		中小企業地域 資源活用プロ グラムの活用 促進	地域資源の内容見直しに係る 関係機関(庁内、総合振興 局・振興局や国等)との調 整、関連資料の作成・関係省 庁への提出及び相談対応並び に地域資源活用事業計画認定 やふるさと名物応援事業等の 関係補助金交付申請に係る道 意見書作成に関する事務	産業振興 課	0	0.3	0.8	1.1	9,070	9,070								-	継続(現状維持)	現状維持							
05073699		北海道中小企 業応援ファンド(助成事業 調整等)	関係機関・部課調整、助成事 業等の管理・運用の指導、関 係機関への事業報告、制度の 周知に関する事務	産業振興 課	0	0.2	0.0	0.2	1,649	1,649								-	継続(現状維持)	現状維持							
05073700		中小企業競争 力強化促進事 業費	「北海道産業振興条例(通 称)」に基づき、(公財)北 海道中小企業総合支援セン ターが行う事業に必要な資金 を措置するとともに、道が金 融機関等との連携協力体制を 強化。	産業振興 課	27,313	0.6	0.2	0.8	6,596	33,909									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持						
05073899		創造的中小企 業育成条例関 係業務	旧創造条例における事業化資 金貸付事業に関する事務	産業振興 課	0	0.1	0.0	0.1	825	825								-	継続(現状維持)	現状維持							
05073999		戦略産業雇用 創造プロジェ クト事業費 (ものづくり 産業販路拡大 事業)	本道ものづくり産業を振興す るため、北洋銀行が主催する 「ものづくりテクノフェア」 を活用した道外ものづくり企 業とのマッチングや商談に向 けた情報提供など行うほか、 道外企業とのビジネス交流を 行う。	産業振興 課	0	0.1	0.0	0.1	825	825								-	継続(現状維持)	現状維持							
05074099		自転車競技法 に関すること	競輪の開催に係る国への届出 事務	産業振興 課	0	0.1	0.0	0.1	825	825								-	継続(現状維持)	現状維持							
05074199		所管する業界 (製造業)に 関すること	道内製造業の動向把握、基礎 データの分析など	産業振興 課	0	0.2	0.0	0.2	1,649	1,649								-	継続(現状維持)	現状維持							
05074200	主	機械工業振興 事業費補助金	(社)北海道機械工業会が実 施する「参入促進支援」、 「産業技術開発の促進」、 「人材の育成・確保」の事業 に対して補助する。	産業振興 課	4,896	0.1	0.0	0.1	825	5,721									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持						
05074399		北海道自動車 産業集積促進 協議会に関す る事務	北海道への自動車産業の集積 促進を図るため、道内の産学 官が連携して取り組む事業の 立案、会員間の情報共有化。	産業振興 課	0	0.2	0.0	0.2	1,649	1,649								-	継続(現状維持)	現状維持							
05074499		自動車産業総 合支援室に関 する事務	自動車産業の集積促進に向 け、道内外の自動車関連企業 等からの各種相談に対し、ワ ンストップサービスを行う。	産業振興 課	0	0.1	0.0	0.1	825	825								-	継続(現状維持)	現状維持							
05074599		各種業種別の 動向把握・振 興対策の検討	調査・分析や行事対応などに より、自動車産業を含む加工 組立型産業等に関する業界動 向の把握、振興対策の検討等 を行う。	産業振興 課	0	0.1	0.0	0.1	825	825								-	継続(現状維持)	現状維持							

H28 整理番号	業務目標の設定 (P)														事務事業評価 (C)										
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度 執行体制(人工)					総合 戦略	強 靱 化	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	重 点 事 業	地 域 重 点	重点点検事項										
					事業費 (千円)	本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費						フルコスト	H27二次政策 評価意見	対 応 状 況	連 携 事 業 ( 整 理 番 号)	終 期	推 進 事 項	必 要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性	
05074699		戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(参入促進支援事業)	ものづくり産業における良質で安定的な雇用創出に向け、自動車・食関連機械分野への参入を促進するため、企業の個別課題解決への支援、最新技術の研修、中京圏・東北地域における発注ニーズの発掘やマッチングを行う。	産業振興課	0	1.3	0.0	1.3	10,719	10,719									-		継続(現状維持)	現状維持			
05074799		戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(自動車関連分野販路拡大事業)	ものづくり産業における良質で安定的な雇用創出に向け、自動車関連分野への参入を促進するため、東北各県と連携し、東北及び中京圏において、道内企業と道外サプライヤー等とのマッチングを実施する。	産業振興課	0	0.9	0.0	0.9	7,421	7,421									(05074699)			-		継続(現状維持)	現状維持
05074899		戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(食関連機械分野販路拡大事業)	ものづくり産業における良質で安定的な雇用創出に向け、食関連機械産業の育成・振興を図るため、道内外の食関連産業とのマッチングや、道内ものづくり企業の道外への技術等のアピールなどに取り組む。	産業振興課	0	0.9	0.0	0.9	7,421	7,421									(05074699)			-		継続(現状維持)	現状維持
05074999		戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業)	ものづくり産業における良質で安定的な雇用創出に向け、生産現場の課題等を解決するなど、潜在的なニーズを掘り起こし、獲得していくため、関係業界団体間の連携による環境づくりとともに、共同開発のモデル事業の実施とこうした製品開発の「目利きのできる」人材の育成を図る。	産業振興課	0	0.3	0.0	0.3	2,474	2,474												-		継続(現状維持)	現状維持
05075099		道内IT産業の振興に関すること	道内中小企業情報化実態調査等に関する事務	産業振興課	0	0.5	0.0	0.5	4,123	4,123												-		継続(現状維持)	現状維持
05075199		道内中小企業のIT利活用促進に関すること	道内中小企業のIT利活用の促進に関する事務	産業振興課	0	0.5	0.0	0.5	4,123	4,123												-		継続(現状維持)	現状維持
05075299		所管する関与団体に関すること	㈱北海道ソフトウェア技術開発機構及び㈱北海道高度情報技術センターに関する事務	産業振興課	0	0.1	0.0	0.1	825	825												-		継続(現状維持)	現状維持
05075399		楽天(株)との連携に関すること	楽天(株)と包括連携協定を締結し、道内各地でのeコマースセミナーの開催等、協働事業を実施	産業振興課	0	0.1	0.0	0.1	825	825												-		継続(現状維持)	現状維持
05075499		外部機関等との連携に関すること	北海道経済産業局、各市町村、IT団体等と連携して、IT産業の競争力強化を通じた地域産業の活性化を図るための事業に取り組む。	産業振興課	0	0.3	0.0	0.3	2,474	2,474												-		継続(現状維持)	現状維持



5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析 (具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	< 製造業の付加価値生産性 (万円) [ - ] > ・最新の実績はH26年の統計数値 ・H26年の数値が基準値であり、評価は不可	< 施策全体に対して、もれなく有効な取組がなされているか > 道内ものづくり産業の技術力の向上等のレベルアップを図り、付加価値の高い製品開発を促進するとともに、道内外のニーズ掘りおこし、ビジネスマッチングの機会創出を図るなど、ものづくり産業の振興に向けて、効果的な取組を推進している。  < 施策を推進するにあたり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか > 道内ものづくり産業の人材確保や競争力強化に向けた支援を国に要望している。  < 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか > ・北のものづくりネットワークの構築に関しては、各地域の支援機関へのヒアリングを実施し、道内ものづくり産業の支援に関する連携のあり方に関する意見を受けて検討を進めているところ。今後はさらに、関連団体等による会議を開催し、業界のニーズ把握や連携強化に努めながら、施策を推進することとしている。 ・産業振興条例に基づく中小企業競争力強化促進事業においては、申請の状況等のニーズを勘案し、各支援メニューの採択件数を調整して実施している。  < 施策を推進するにあたり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか > 一次産業の現場におけるニーズの把握等、農政部との連携など関係部課と連携して取組を実施。	+ 評価
関連指標	課題あり	< 加工組立型工業の製造品出荷額等 [D] > ・最新の実績はH26年の統計数値 ・ほとんどの業種分類において、H26年の製造品出荷額等は前年と比較して、増加しているが、情報通信機械器具において、大幅に減少した。		

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の概要	指標に改善を要するものがあるが、施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	-------	---

次年度に向けての課題と今後の方向性 (対応方針)			(関連する計画等)		
方針	課題	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	積極的に道内外のニーズを掘りおこし、道内ものづくり企業がそのニーズに即した対応力の向上などに取り組み、自動車・食関連機械分野へのさらなる参入促進を図る。		A3411 A3412 A3422 A3423 A3842		C00901 C01303 C02201 C02202 C02203 C02207 C05803
	道内外の自動車生産サプライヤーや食品メーカー等に対する道内ものづくり企業のPRを行い、自動車関連分野・食関連機械分野の販路拡大を図る。		A3411 A3412 A3423		C00901 C01303 C02202 C02207 C05803
	道内ものづくり企業による付加価値の高い製品開発を促進するため、道内ものづくり関連産業の業界間連携による製品開発を支援する。		A3411 A3412 A3423 A3842		C00901 C01303 C02201 C02202 C02203 C02207
	道内ものづくり産業への優秀な人材を確保するため、働く場としてのものづくり産業のPRを行い、ものづくり現場への女性の進出を促進する。		A1314 A3913		C07202
	産業振興条例に基づく支援等を活用し、マーケティング、製品開発、人材育成を推進、道内中小企業の競争力強化を図る。		A3421 A3842		C00901 C01303 C02202 C02203 C05803



施策名	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	施策コード	05	10
-----	-----------------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】 目標達成に遅れが見られる「加工組立型工業の出荷額」の拡大に向け、関係機関と連携し、情報通信分野の減少要因を踏まえ、より実効性の高い取組となるよう検討すること。
------	---

平成28年度 基本評価調書

施策名	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	施策コード	05 - 10
-----	-----------------------	-------	---------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
05073599	中小企業地域資源活用プログラムの活用促進					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05073699	北海道中小企業応援ファンド(助成事業調整等)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05073700	中小企業競争力強化促進事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05073899	創造的中小企業育成条例関係業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05073999	戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(ものづくり産業販路拡大事業)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074099	自転車競技法に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074199	所管する業界(製造業)に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074200	機械工業振興事業費補助金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074399	北海道自動車産業集積促進協議会に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074499	自動車産業総合支援室に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074599	各種業種別の動向把握・振興対策の検討					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074699	戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(参入促進支援事業)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074799	戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(自動車関連分野販路拡大事業)	(05074699)				-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074899	戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(食関連機械分野販路拡大事業)	(05074699)				-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05074999	戦略産業雇用創造プロジェクト事業費(業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075099	道内IT産業の振興に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
05075199	道内中小企業のIT活用促進に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075299	所管する関与団体に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075399	楽天(株)との連携に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075499	外部機関等との連携に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075500	一次産業等効率化機械共同開発促進事業費					終了	終了	終了	終了		終了	
05075699	伝統的工芸品産業に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075700	「ものづくりなでしこ」参画促進事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		統合	
05075899	本道のものづくり産業振興の新たな展開方向の推進					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05075999	研究開発推進事業費(航空宇宙関連推進費)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
05076100	次世代自動車拠点化推進事業					継続(現状維持)	継続(拡充)	拡充	拡充		統合	

施策名	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	施策コード	05	10
-----	-----------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p>&lt;新たな取組等&gt;                      ・潜在的なニーズを掘りおこし、域内需要の獲得を図るため、機械の共同開発のモデルとなるプロジェクトを具体的に支援する事業に取り組む。（業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業（拡充分））</p>
	<p>&lt;廃止・縮小、見直しを行った取組等&gt;                      ・自動車・食関連機械分野における対応力の強化や道外企業の発注ニーズの把握等に取り組む「参入促進支援事業」や食関連機械分野における道内ものづくり企業のPRを行う「食関連機械販路拡大事業」については、事業費の見直しを図りつつ、取組を継続する。（参入促進支援事業、食関連機械販路拡大事業）</p>
	<p>&lt;新たな取組等&gt;                      ・潜在的なニーズを掘りおこし、域内需要の獲得を図るため、機械の共同開発のモデルとなるプロジェクトを具体的に支援する事業に取り組む。（業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業（拡充分））</p>
	<p>&lt;新たな取組等&gt;                      ・次世代自動車をはじめとした、成長が期待されるものづくり産業の集積促進に向けて、自動走行に関する実証試験の誘致や、人材育成等を推進する事業を構築。（次世代自動車産業集積促進・人材育成事業）</p> <p>&lt;廃止・縮小、見直しを行った取組等&gt;                      ・ものづくり産業に関する人材育成の取組として、「ものづくりなでしこ参画促進事業」を廃止し、女性を含む若年者等全般を対象として取り組む「次世代自動車産業集積促進・人材育成事業」に統合して再構築した。（次世代自動車産業集積促進・人材育成事業）</p>
	<p>&lt;新たな取組等&gt;                      引き続き、道内中小企業の競争力強化を図るため、新分野・新市場への進出等のために行うマーケティングや製品開発などの取組に対し支援する。（中小企業競争力強化促進事業費）</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
<p>&lt; 施策目標の達成状況（目標達成に向けてさらなる取組が必要）&gt;</p>	<p>○下記の取組により、成長が期待される分野の誘致や新製品の開発による需要の獲得など、幅広いものづくり産業の集積を促進し、広く加工組立型工業の振興を図る。</p> <p>・次世代自動車をはじめとした、成長が期待されるものづくり産業の集積促進に向けて、自動走行に関する実証試験の誘致や、人材育成等を推進する事業を構築。（次世代自動車産業集積促進・人材育成事業）</p> <p>・潜在的なニーズを掘りおこし、域内需要の獲得を図るため、機械の共同開発のモデルとなるプロジェクトを具体的に支援する事業に取り組む。（業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業（拡充分））</p>		

平成28年度 基本評価調書

施策名	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	施策コード	05	10
-----	-----------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	1 事業	24 事業	事業	事業	事業	1 事業	26 事業
反映結果	事業	事業	23 事業	事業	2 事業	事業	1 事業	26 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
2 事業